

2026年5月29日

株主各位

名古屋市中区錦三丁目10番32号  
AMGホールディングス株式会社  
代表取締役社長 長谷川 克彦

### 招集通知記載事項の一部修正について

当社「第41期定時株主総会招集ご通知」の記載事項の一部に修正すべき点がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトへの掲載をもって下記のとおり修正のご連絡をさせていただきます。なお、修正箇所には下線を付しております。

#### 記

#### ①『第41期定時株主総会招集ご通知』41ページ

個別注記表（関連当事者との取引に関する注記）2. 関連会社等

（修正前）

（注）4. 保証料については、公的な保証期間の保証料率を勘案し、合理的に決定しております。

（修正後）

（注）4. 保証料については、公的な保証機関の保証料率を勘案し、合理的に決定しております。

#### ②『第41期定時株主総会招集ご通知』52ページ

株主総会参考書類 議案及び参考事項

第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く）4名選任の件

（修正前）

候補者番号	氏名 (生年月日)	経歴、地位、担当及び 重要な兼職の状況	候補者の有する 当社の株式数
4	堀直樹 (1964年3月30日生)	2004年8月 ㈱ホンダベルノ東海（現、㈱ホンダカーズ東海）代表取締役社長 2006年6月 VTホールディングス㈱ 取締役管理部長 2006年8月 ㈱ホンダカーズ東海代表取締役副社長 2006年10月 VTホールディングス㈱取締役 コンプライアンス推進部長 2007年6月 ㈱ヤマシナ（現、㈱ワイズホールディングス）代表取締役社長（現任） 2014年6月 VTホールディングス㈱ 取締役（現任） (重要な兼職の状況) ㈱ワイズホールディングス代表取締役社長	一株
〔取締役候補者とした理由〕 堀直樹氏は、当社の親会社であるVTホールディングス㈱において、管理部門、新規事業部門を歴任し、グループ会社の経営者としても豊富な経験と実績を有しております。現在は、上場会社の経営者として経営改革に尽力し、グループ業績の向上に貢献しております。その優れた経営能力から、当社の重要事項及び業務執行の監督に重要な役割を果たしていただくことが期待されることから、新たに取締役の候補者としております。			

(修正後)

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重要な兼職の状況	候補者の有する 当社の株式数
4	堀 直 樹 (1964年3月30日生)	2004年8月 ㈱ホンダベルノ東海(現、㈱ホンダカーズ東海)代表取締役社長 2006年6月 VTホールディングス㈱ 取締役管理部長 2006年8月 ㈱ホンダカーズ東海代表取締役副社長 2006年10月 VTホールディングス㈱取締役 コンプライアンス推進部長 2007年6月 ㈱ヤマシナ(現、㈱ワイズホールディングス)代表取締役社長(現任) 2014年6月 VTホールディングス㈱ 取締役(現任) (重要な兼職の状況) ㈱ワイズホールディングス代表取締役社長	一株
<p>[取締役候補者とした理由]</p> <p>堀直樹氏は、当社の親会社であるVTホールディングス㈱において、管理部門、新規事業部門を歴任し、グループ会社の経営者としても豊富な経験と実績を有しております。現在は、上場会社の経営者として経営改革に尽力し、グループ業績の向上に貢献しております。その優れた経営能力から、当社の<b>重要事項の決定</b>及び業務執行の監督に重要な役割を果たしていただけることが期待されることから、新たに取締役の候補者としております。</p>			

③『第41期定時株主総会招集ご通知』53ページ

株主総会参考書類 議案及び参考事項

第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

(修正前)

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重要な兼職の状況	候補者の有する 当社の株式数
1	渡 邊 俊 哉 (1960年7月30日生)	1984年4月 ㈱鴻池組入社 2025年8月 当社顧問(現任)	一株
<p>[取締役候補者とした理由]</p> <p>渡邊俊哉氏は、長年にわたり総合建設会社に勤務しており、建設事業に関する幅広い知識及び長年に渡る実務経験を有しております。これまでの知識・経験等を活かし、当社及び当社グループの経営監視機能を果たし、当社のコンプライアンス及びコーポレートガバナンスの強化に貢献いただけることが期待されることから、新たに監査等委員である取締役の候補者としております。</p>			

(修正後)

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重要な兼職の状況	候補者の有する 当社の株式数
1	渡 邊 俊 哉 (1960年7月30日生)	1984年4月 ㈱鴻池組入社 2025年8月 当社顧問(現任)	一株
<p>[取締役候補者とした理由]</p> <p>渡邊俊哉氏は、長年にわたり総合建設会社に勤務しており、建設事業に関する幅広い知識及び長年にわたる実務経験を有しております。これまでの知識・経験等を活かし、当社及び当社グループの経営監視機能を果たし、当社のコンプライアンス及びコーポレートガバナンスの強化に貢献いただけることが期待されることから、新たに監査等委員である取締役の候補者としております。</p>			

④『第 41 期定時株主総会招集ご通知』54 ページ

株主総会参考書類 議案及び参考事項

第 2 号議案 監査等委員である取締役 3 名選任の件

(修正前)

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重要な兼職の状況	候補者の有する 当社の株式数
3	小出修平 (1975年2月20日生)	1998年10月 朝日監査法人名古屋事務所入所 (現・有限責任あずさ監査法人) 2002年5月 公認会計士登録 2006年9月 東京北斗監査法人名古屋事務所入所 (現・仰星監査法人) 2016年6月 ㈱トラスト社外監査役(現任) 2019年10月 仰星監査法人代表社員(現任) 2025年6月 <u>当社取締役監査等員(現任)</u>  (重要な兼職の状況) 仰星監査法人代表社員 ㈱トラスト社外監査役	一株
〔社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要〕 小出修平氏は、社外役員となる以外の方法で事業会社の経営に関与された経験はありませんが、公認会計士としての専門的な知識・経験等を活かし、客観的な立場から当社及びグループ会社のコンプライアンス及びコーポレートガバナンスを強化し、取締役会の監督機能の強化と透明性の確保への貢献が期待されることから、引き続き監査等委員である社外取締役の候補者としております。			

(修正後)

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重要な兼職の状況	候補者の有する 当社の株式数
3	小出修平 (1975年2月20日生)	1998年10月 朝日監査法人名古屋事務所入所 (現・有限責任あずさ監査法人) 2002年5月 公認会計士登録 2006年9月 東京北斗監査法人名古屋事務所入所 (現・仰星監査法人) 2016年6月 ㈱トラスト社外監査役(現任) 2019年10月 仰星監査法人代表社員(現任) 2025年6月 <u>当社取締役監査等委員(現任)</u>  (重要な兼職の状況) 仰星監査法人代表社員 ㈱トラスト社外監査役	一株
〔社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要〕 小出修平氏は、社外役員となる以外の方法で事業会社の経営に関与された経験はありませんが、公認会計士としての専門的な知識・経験等を活かし、客観的な立場から当社及びグループ会社のコンプライアンス及びコーポレートガバナンスを強化し、取締役会の監督機能の強化と透明性の確保への貢献が期待されることから、引き続き監査等委員である社外取締役の候補者としております。			

⑤『第 41 期定時株主総会招集ご通知』54 ページ

株主総会参考書類 議案及び参考事項

第 2 号議案 監査等委員である取締役 3 名選任の件

(修正前)

(注) 6. 岡田千絵氏の戸籍上の氏名は、鹿倉千絵であります。

7. 各候補者の有する当社の株式数は、2026年3月31日現在の所有株式数を記載しております。

(修正後)

(注) 7. 岡田千絵氏の戸籍上の氏名は、鹿倉千絵であります。

8. 各候補者の有する当社の株式数は、2026年3月31日現在の所有株式数を記載しております。

⑥『第 41 期定時株主総会招集ご通知』55 ページ

株主総会参考書類 議案及び参考事項

第 3 号議案 退任取締役（監査等委員である取締役を除く）及び監査等委員である取締役に対する退職慰労金贈呈の件

（修正前）

本総会終結の時をもって、取締役（監査等委員である取締役を除く）長谷川克彦氏及び大西昌也氏、並びに監査等委員である取締役吉村裕彦氏は、本総会終結の時をもって任期満了により退任されます。つきましては、3名に対し、それぞれ在任中の功労に報いるため、当社の内規に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈いたしたいと存じます。

なお、その具体的金額、贈呈の時期、方法等は、退任取締役（監査等委員である取締役を除く）については取締役会の決議に、退任監査等委員である取締役については監査等委員である取締役の協議によることにそれぞれご一任願いたいと存じます。

退職慰労金につきましては、当社役員退職慰労金規程に基づき、役位、在任年数に応じて支給するものであり、本議案の内容は相当であると判断しております。

退任される取締役（監査等委員である取締役を除く）及び監査等委員である取締役の略歴は、次のとおりであります。

（修正後）

本総会終結の時をもって、取締役（監査等委員である取締役を除く）長谷川克彦氏及び大西昌也氏、並びに監査等委員である取締役吉村裕彦氏は、(削除)任期満了により退任されます。つきましては、3名に対し、それぞれ在任中の功労に報いるため、当社の内規に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈いたしたいと存じます。

なお、その具体的金額、贈呈の時期、方法等は、退任取締役（監査等委員である取締役を除く）については取締役会の決議に、退任監査等委員である取締役については監査等委員である取締役の協議によることにそれぞれご一任願いたいと存じます。

退職慰労金につきましては、当社役員退職慰労金規程に基づき、役位、在任年数に応じて支給するものであり、本議案の内容は相当であると判断しております。

退任される取締役（監査等委員である取締役を除く）及び監査等委員である取締役の略歴は、次のとおりであります。

以上